



## 萱田から夢と勇気、元気を 熊本支援プロジェクト



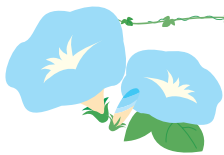
▶大きな声で募金を呼びかけました  
6月27日、八千代中央駅で萱田地区子どもサミット（萱田小学校、萱田南小学校、萱田中学校）3校の児童・生徒57人が、熊本支援プロジェクトとして熊本地震への支援金募集活動を行いました。

このプロジェクトは、萱田中学校の生徒会と部長会が企画。4月20日から、同駅や学校内で活動してきました。約2か月間で、支援金の総額は60万円を超え、熊本県庁、朝日新聞厚生文化事業団、読売光と愛の事業団を通して被災地へ。また、熊本県益城町立益城中学校へは、支援金のほか励ましの手紙や写真を送りました。今回の支援をきっかけに、今後も熊本へ「夢・勇気・元気」を送り続けます。



### リサイクル・ガイド 消費生活センター☎485-0559

- この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時（午後4時～5時は☎483-1151へ）。市内在住の人が対象。
- 【あげます】▶チャイルドシート ▶ポータブルトイレ
- 【ゆづります・有料】▶女児用牛革ランドセル（赤色、未使用）
- 【ゆづって・有料】▶大人用自転車 ▶ノルディック歩行用ポール
- ◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また、同センターでは、食品の放射性物質検査（予約制）も行っています。



## 日記から読み解く暮らしと想い

女性の日記から学ぶ会 20周年

平成8年に創立された「女性の日記から学ぶ会」が、今年で20周年を迎えました。これを記念し、6月1日から22日に、女性、子どもを中心に11人の日記や書簡などを展示した「戦中戦後の日記いろいろ」展が中央図書館で開催されました。6月11日には佐倉市内のホテルで式典も行われました。

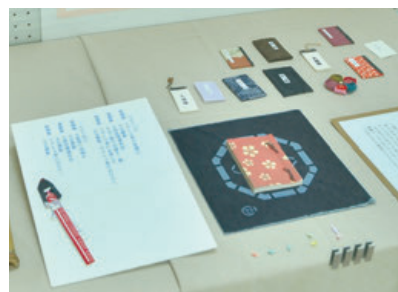
最初は10人だった会員が、新聞やマスコミなどで珍しい活動として紹介され、今は全国に240人。日記や家計簿、書簡などの資料が全国から集まり、約4,000点を所蔵しています。昨年の11月には個人宅で保管していたこの資料の一部を中央図書館へ。今後は、同館で日記展などを開催し、資料の展示などをしていく予定です。

「日記は、日々の暮らしの記録なので、共感できることが多い。これらの記録を次世代に引き継いでいきたい。メールやSNSでのコミュニケーションが増えているけれど、手元に残り、その人の個性や人間らしさが伝わる手書きの文字の大切さも伝えていきたい」と同会代表の島さん。若い人の入会も増え、25年には30代の会員を中心とした青年部も立ち上げました。次の世代へと着実に繋がっています。

毎月2回程度、男女共同参画センターなどで活動しています。興味のある人は、同会・島利栄子さん☎090-2726-6100へ。



▲戦中戦後の小学生や主婦の暮らしなどが記された11人の日記や書簡



▲戦中の食事日記と内容(手前)。展示に温かみを添える日記のミニチュア(奥)

## 黙とうと献花の集い

原爆犠牲者のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにするため、広島原爆投下時刻に合わせて黙とうと献花を行います。会場には、募集した千羽鶴や原爆に関するパネルを展示します。

- ▶日時 8月6日(土)午前8時から
  - ▶場所 市民会館平和祈念碑前(雨天時は同館ロビー)
- (総合企画課)



▲平和記念碑の左右に展示された千羽鶴

## 市民伝言板

- 2・3歳児の親子リトミック体験 2・3歳児の親子リトミック。先着10人。7月22日(金)午前10時～11時、八千代台公民館。500円。申し込みは、リトミックキッズ・中村☎409-0494へ
- はじめてのヨガ&歌声サロン ストレッチで無理なくポーズ。体幹を鍛え、呼吸法で学ぶユニークな健康講座。各回先着15人。7月22日(金)、8月19日(金)のいずれか。午後2時30分～4時。八千代台公民館。500円。申し込みは、学び舎の会・小野澤☎090-5445-5193へ
- ふれいむ会小作品展 絵画展。7月27日(水)～8月1日(月)午前10時～午後6時。初日は正午から、最終日は午後4時まで。勝田台ステーションギャラリー。同会・酒井☎482-5307

- スポーツ吹矢1日体験会 肺活量、年齢、性別に関係なくスポーツ吹矢をゲーム感覚で楽しめます。各回先着20人。①7月29日(金)、市民体育館。②7月31日(日)、勝田台中央公園小体育館。いずれも午後1時～3時。250円(教材費)。申し込みは、スポーツ吹矢を楽しむ会・高松☎480-1223へ
- 八千代台自治会「夏まつり」子どもみこし巡行、多彩な踊りの競演、お楽しみ抽選会、おいしい食べ物店多数。7月30日(土)午後3時～9時、八千代台第三公園など。同会事務局☎482-5629
- おおわだ朝顔会・あさがお展 大輪朝顔らせん作り、盆用作りを展示します。作品販売と種の無料配布も。7月31日(日)午前8時～11時。大和田時平神社境内(雨天時は大和田公民館)。同会・村田☎485-4401 ※市民伝言板の締め切りは、発行日の約40日前です。掲載は原則として1団体、年(1月～12月)3回まで。

## 八千代歌壇

佐波 洋子選

長持を今年の桜ほめられて弾んだように若葉となりぬ  
(八千代台東) 藤井 京子  
行く春を見送る花かいちのはつ淡きむらさき庭に咲き初む  
(大和田新田) 諏訪 俊一  
「こんにちは」公園の道に振り向けば幼がしがみアリに  
(八千代台西) 百瀬水枝子  
もの言う  
かすかなる風にはほどけて桜ちるさよなら言うのは明日にし  
(勝田台北) 田巻 幸生  
盗まれしわが自転車は今宵もか誰と走りあむ無灯火のまま  
(八千代台西) 佐々木光枝  
空襲後遺体を収容せし場所ぞスカイツリーには登れぬとう人  
(八千代台西) 吉田 早苗  
御仏と上野の森で再会しライトアップに迷いし心  
(八千代台東) 森野 豊作  
子は親を選べずこれで良しとすべし母であった人父であった人  
(八千代台北) 水野太佳代

選評 一首目、新たな芽吹き桜の喜びは作者の喜び。花にも嬉しそうだ。初句は「長持ち」または「長もち」に。二首目、「行く春」を惜しむ気持ちの通った歌できちんと出来ている。やや古風だが、静かな情緒がいちはつによって立ち上がる。三首目、幼児の蟻へのあいさつが可愛らしく、「しやがみ」にもリアル感があり光景が見えてくる。上の句「こんにちは」の声に振り向く公園に」と整理してはどうか。

## やちよ川柳

八千代川柳連盟選

四島が見えるが遠い墳墓の地村 上藤原 敏弘  
好物に負けて油断のメタボ腹米 本西澤はるか  
我が孫につけた名前五郎丸村 上増川よし和  
強い揺れ神経侵す五百回村 村上島村 呆眼  
募金箱素通りできぬワンコイン大和田 塔ヶ崎睦智子  
化粧のり鏡に笑顔褒められる大和田新田 齊藤キミ子  
総会もあっさり済んで飲み会へ大和田 和田まさ子  
たまのまもりもせずにパラサイト勝田 八巻ちほこ  
父炊事母は梯子で枝を切る勝田 植田 絵里  
昇格の椅子目配りと気配りで勝田 台三宅 洋子

防災無線自動電話応答サービス  
☎0120(970)9111 (通話無料)  
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます